

令和4年2月4日

保護者 様

所沢市立明峰小学校
校長 鈴木 克彦

令和3年度本校の教育活動に関する後期アンケート(保護者)の結果報告

保護者の皆様におかれましては、毎年「本校の教育活動に関するアンケート(学校評価)」にご協力いただきありがとうございます。

今年度は、前期(7月実施)に引き続き、後期(12月実施)のアンケートも実施することができました。今回は91%の提出をいただきました。ありがとうございました。前期や昨年度の結果と比べて成果と課題がまとまりましたので報告致します。

■「お子さん」に関する項目

前期と同様に「①楽しく学校」「②基礎的学力」「⑤きまり意識」「⑦思いやり」の項目が高評価でした。コロナ禍により制限される教育活動が多い中で、運動会を始め、校内音楽会等と様々な活動に取り組むことができました。昨年度とは違って、ソーシャルディスタンスを確保した中で、友だちと関わり合いながら活動を進めました。子どもたちが生き生きと活動することにつながったと思います。また、前期のお知らせにも書かせていただきましたが、3・4・5年生の算数で行っている少人数指導は、12月の授業参観に参観した保護者から、「とてもよい」との感想もあり、1人1人の学習意欲を高めることにつながりました。

一方、「③読書活動」「⑥挨拶」「⑧相談」「⑨体力」の項目はやや低い評価となりました。この4つの課題については、学校の取組だけでは実効性を発揮できない内容です。保護者・地域の皆様の協力を得て、その教育力を取り入れながら、継続して取り組んでまいります。

■「学校」に関する項目

前期と同様に概ね高い評価をいただき、保護者の皆様の温かいご支援・ご協力に改めて感謝しております。前期のアンケートで要望の多かった学校公開(授業参観)については、所沢市教育委員会の指導のもと、コロナ対策を継続したうえで、学校でできることを全職員で話し合い、教育活動を公開することができました。運動会をはじめ音楽発表会・持久走大会は、保護者の皆様に公開することができました。活動に制限がある中でしたが、子どもたちの頑張りを参観していただきありがとうございました。

2学期からはインターネット回線工事が終了し、児童用パソコンが快適に使えるようになりました。教師側も日常的に大型モニタやパソコンを使った授業展開が図られ、より分かりやすい授業を実践することができました。冬休み中には、多くの児童が「ミライシード」に取り組み、自主学習も進みました。学校と家庭を結んで行うオンライン授業等については、できる体制を整えた上で、効果的な活用方法を検討してまいります。

最後に、昨年度からコロナ禍での学校生活が続いていますが、所沢市教育委員会の指導のもと、基本的な感染防止対策を継続し、今後もできることを全職員で考え、教育活動を進めて参ります。

なお、今後予定されている懇談会、6年生を送る会、卒業式等の行事は、今現在、実施する予定で進めていますが、今後のコロナの感染状況を見て、実施方法を判断していきます。

明峰小学校の教育活動にご支援、ご協力をお願い致します。

令和3年度 保護者アンケート12月 集計結果

令和3年12月実施

